

半導体産業の 誘致・支援と国際経済法

【講師】

こばやし ともひこ
小林 友彦 氏（小樽商科大学 教授）
しみず まり
清水 茉莉 氏（大阪大学 教授）
いしかわ よしみち
石川 義道 氏（静岡県立大学 准教授）

参加無料
対面のみ

【日時】 2025年12月20日（土）10:00～12:00

【会場】 熊本学園大学 新1号館みらい4階 141教室

【締切】 2025年12月17日（水） ※事前申し込み必要

〈概要〉

2022年に成立した経済安全保障推進法は、コロナ禍によるサプライチェーンの混乱、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめとする国際情勢の不安定化、さらには各国による重要資源・物資の囲い込みといった状況を背景に、我が国として重要物資を戦略的に確保するための枠組みを導入した。その中でも半導体は「特定重要物資」と位置づけられ、その安定的な供給確保は、産業政策のみならず安全保障政策の観点からも最重要課題の一つとなっている。

現在、熊本へのTSMC誘致や、北海道を拠点とするラピダスへの巨額支援など、半導体産業の国内集積と誘致をめぐる政策は大きな注目を集めている。本研究会では、国際経済法——とりわけ通商法および投資法——を専門とする研究者が、これらの誘致・支援策や産業集積の動向を国際経済法の観点から整理・検討する。各国の補助金規律や投資保護、経済安全保障をめぐる新たな国際秩序との関係も視野に入れつつ、今後の理論的・実証的研究の基礎となる論点の抽出と構造化をめざす。



【申し込み方法】 氏名（フリガナ）、携帯番号、メールアドレスを明記のうえ sankei@kumagaku.ac.jp までメールにてお申し込みください。

【問い合わせ先】 熊本学園大学付属産業経営研究所（担当：学術文化課）
〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1
Email: sankei@kumagaku.ac.jp
TEL: 096-364-8731（直通）/ FAX: 096-364-5201（専用）
[月～金曜日] 8:45～17:15（12:30～13:30）は除く